

石川県小松市

産業用ロボットに特化した高い技術力 海外の需要拡大にも積極的に取組

2006年に石川県小松市で産業用ロボットメーカーとして創業。システム設計から導入までのメカニカルサービス、技術サービス、治具設計や製作、販売までをトータルに手掛けている。「ケズルーノ」「ナラウーノ」等ユニークなネーミングのロボットシステムは、多くの企業が直面する省力化や昨今の人材不足に対応するものであり、ニーズが一層高まっている。海外の需要拡大にも積極的に取組み、4期連続過去最高売上高を更新している。

●所在地 石川県小松市一針町又57-1

●設立 2006年

●電話／FAX 0761-21-6166／0761-21-6388

●資本金 2,000万円

●URL <https://www.mec-as.co.jp>

●従業員数 15名

●代表者 代表取締役 酒井 良明



産業用ロボットに特化した技術で、高付加価値サービスを提供

産業用ロボットに特化した高い技術力で、システム設計からメンテナンスまで一貫した付加価値の高いサービスを提供している。社員全員がSIerとして高い能力を持っており、取引先の現場での自動化ニーズに的確に対応できるロボットシステムをコーディネートしている。平成25年度に新連携事業計画の認定を受け、職人の持つ「磨きの技」のデジタル化に取組み、仕上げ磨きロボットで再現することで、顧客のニーズに的確に対応している。



ワークにそって『ナラウーノ』チラシ

現場のニーズにきめ細かく対応する、ロボットシステムの提供

産業用ロボットは、製造現場での扱いやすさを重視した開発を行っており、対話式プログラム利用により現場作業員でも簡単にプログラム作成が可能となっており、ロボット初心者でも短時間で操作できるように設計されている。工作ロボットには、顧客が理解しやすいようにユニークでわかりやすいネーミングを用いるとともに、3D図面やシミュレーションを用いた販売活動からアフターフォローまで、技術力の高い営業社員が高いサービスを提供している。



ユニークなネーミングの工作ロボット

海外での積極的な新規需要取込による売上拡大

顧客である国内自動車メーカーやサプライヤーが生産拠点を海外に移転するなか、自社の技術力が活かせる自動化・省力化のニーズが高まると判断し、2015年にタイに現地法人を設立した。海外の販売においては、低価格化への創意工夫や用途の拡大、代理店の拡大にも積極的に取組み、プロモーションによる認知度を向上させることで、売上を伸ばしている。海外展開の実績により、新たな国内の取引先を開拓することにも成功している。



タイに現地法人を設立